

環境保全型ビジネス

ENVIRONMENT



▶方針・考え方

●再生可能エネルギーのさらなる開発・活用

当社グループは、ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニーとして、開発ポテンシャルの大きい洋上風力を中心に、開発推進体制を強化した上で、積極果敢に再エネ開発に取り組んでいます。

開発目標として、2040年までに国内で1兆円規模の投資を行い、新規開発500万kW、累計開発900万kW規模を目指します。

国内については、既設水力発電所の出力向上や、太陽光発電、陸上風力発電、洋上風力発電、バイオマス発電、地熱発電の開発に取組み、2023年3月末時点で、約383万kWが運転を開始しています。

開発した電源を継続的に運転するとともに、新たな電源の開発を進めることで、お客さまや社会のゼロカーボン化に貢献していきます。

▶目 標

●CO₂排出抑制取組の推進

- ゼロカーボン発電量国内No.1
- 2025年度に当社グループの国内発電事業に伴うCO₂排出量半減
(2013年度比)

●再生可能エネルギーのさらなる開発・活用

- 2040年までに国内で新規開発500万kW規模、
累計開発量900万kW規模

▶取組み

●国内における2022年度の取組状況

- 2022年4月、当社グループは、バイオマスを燃料とする福島いわき発電所の営業運転を開始しました。
また、当社、三菱HCキャピタルエナジー株式会社と共同で、和歌山県西牟婁郡の太陽光発電事業に参画しました。
さらに、当社、戸田建設株式会社、ENEOS株式会社、大阪ガス株式会社、株式会社INPEX、中部電力株式会社の6社が構成するコンソーシアムが、長崎県五島市沖海洋再生可能エネルギー発電設備促進区域において、再エネ海域利用法に基づき建設する洋上風力発電所として、国内で初めて公募占用計画の認定を受けました。
- 2022年7月、当社は、2020年8月から新設工事を実施していた南木曾吾妻発電所の営業運転を開始しました。
- 2022年12月、当社は、丸紅株式会社、株式会社大林組、東北電力株式会社、コスモエコパワー株式会社、中部電力株式会社、株式会社秋田銀行、大森建設株式会社、株式会社沢木組、協和石油株式会社、株式会社加藤建設、株式会社寒風及び三共株式会社と共同で能代港洋上風力発電所の営業運転を開始し、さらに、2023年1月、秋田港洋上風力発電所の営業運転を開始しました。
- 2023年1月、当社とENEOS株式会社が共同出資している播州メガソーラー発電所が営業運転を開始しました。
- 2023年2月、当社は、パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社および当社グループ会社である株式会社ハイドロエッジに対し、コーポレートPPAにより、各社向け太陽光発電を開発し電力の供給及び環境価値を提供する事業を開始しました。
- 2023年3月、当社グループは、バイオマスを燃料とする相生バイオマス発電所の営業運転を開始しました。

◆国内の運転開始(竣工済)案件の再エネ設備持分容量383.2万kW (2022年度末時点)



●国際事業の取組み状況

当社グループの国際事業において、再生可能エネルギー電源事業のプロジェクト参画数は11件、持分容量の合計は108.8万kW^{*1}となりました。2022年4月に英国の洋上風力発電事業2件、6月にフィンランドの陸上風力発電事業1件が商業運転を開始しています。現在、フィンランドの陸上風力発電事業とドイツの洋上風力発電事業が商業運転開始に向けて建設段階にあります。また、フィリピンのサンロケ水力発電事業が、環境保護や地域住民の生活支援などの活動が評価され、フィリピン社会福祉開発省の推薦を受けて2022年ASEAN優秀社会福祉開発賞^{*2}を受賞しました。

※1 2023年4月末時点。商業運転前の参画プロジェクトを含む。

※2 ASEAN主催の社会福祉活動等の実績を称える賞。



トライトンノール洋上風力



サンロケ水力事業において定期的に行っている植樹活動の様子

●パフォーマンスデータ

国内の再生可能エネルギーの開発・普及		単位	2020年度	2021年度	2022年度
再生可能エネルギーの開発・普及	運転開始(竣工済)案件	万kW	345.7	356.1	383.2
	現在取組中の案件		34.9	30.0	8.8
	累計設備容量		380.6	386.1	392.1
・太陽光発電	11.3		13.1	19.0	
・風力発電	2.4		6.1	6.1	
・水力発電	341.2		341.4	341.4	
・バイオマス発電	25.7		25.7	25.7	
・地熱発電	0.0	0.0	0.0		

※1 捨五入による端数処理を行っていることから、合計値と内訳が一致しない場合がある

※2 当社およびグループ会社を含めた数値(関西電力送配電(株)を除く)

国外の再生可能エネルギーの開発・普及		単位	2020年度	2021年度	2022年度
再生可能エネルギーの開発・普及	運転開始(竣工済)案件	万kW	68.4	68.4	94.8
	現在取組中の案件		26.4	40.5	14.0
	累計設備容量		94.8	108.8	108.8
・風力発電	57.3		71.3	71.3	
・水力発電	37.5	37.5	37.5		

※1 四捨五入による端数処理を行っていることから、合計値と内訳が一致しない場合がある

※2 当社およびグループ会社を含めた数値(関西電力送配電(株)を除く)

